

中学生英語スピーチコンテスト開催結果

9月13日（日）、クアーズテック秦野カルチャーホール小ホールを会場に、第15回目となる中学生英語スピーチコンテストが開催されました。

当日は、午後1時30分に開会し、三浦義政中学生英語スピーチコンテスト実行委員長と高橋市長の挨拶の後、スピーチが開始されました。

今回は、中学1年生から3年生まで17名が参加し、それぞれが日頃感じている思いや考えをスピーチに込めて発表しました。

自由なテーマのもと発表されるスピーチは、英語に対する考え方や自身の体験を基に考えたことなど、多岐にわたる内容となっており、出場者は舞台上での発表に緊張しながらも頑張って英語でスピーチを披露しました。



三浦 義政 実行委員長



高橋 昌和 市長

来場者
約90名

出場者
17名



◆入賞者発表&表彰◆

全員のスピーチ発表が終了した後、休憩を挟んで 2025 年度スピーチコンテスト上位入賞者による活動報告を行い、スピーチコンテストに出場した際のことや副賞の韓国・坡州市訪問を通じて経験したことを発表しました。

その後の表彰式では、最初に来場者の投票により選ばれたオーディエンス賞が発表され、最多得票を獲得した2名に、国際交流協会の大屋崇副会長から賞状と副賞の木製シャープペンシルが贈られました。

続いて、第6位から順番に名前が発表され、第6位には秦野丹沢ライオンズクラブの大野祐司会長、第5位には秦野名水ロータリークラブの北村まり子氏、第4位は秦野パサデナ友好協会の山口昌男氏から賞状が授与されました。

第3位は秦野・坡州友好協会の福森登会長から、第2位には秦野ロータリークラブの井上善博会長、優勝者には、秦野市国際交流協会の会長でもある三浦義政実行委員長からそれぞれ賞状とトロフィーが授与されました。

第3位は、南が丘中学校1年の内田紬心さん、第2位は、大根中学校3年のライト麗雄さんが入賞しました。そして、栄えある第1位は、南が丘中学校1年の木島菜緒さんでした。

今年度は、優勝者(1位)と準優勝者(2位)に副賞として韓国坡州市への2泊3日の派遣が贈られる予定です。

最後に、菅家知洋審査員長から、良いスピーチには2つのポイントがあるとお話がありました。1つ目は、自分が伝えたいことを一言で表せるようなメッセージを持つこと。2つ目は、自分自身が話せる英語を使うこと。そうすることで、聴衆を見る余裕が生まれ、ジェスチャーなども交えながら、より伝わるスピーチにつながるという講評をいただき、コンテストは閉会となりました。



【入賞者】

第1位：木島 菜緒

第2位：ライト 麗雄

第3位：内田 紬心

第4位：山口 穂乃花

第5位：平賀 咲来

第6位：萩野 綾香

オーディエンス賞：山口 穂乃花、青木 想真